

## 【小規模多機能ホーム 好日の家毛呂山の概要】

### 1. 事業開始 令和4年10月1日

株式会社PMCが運営するあゆみ毛呂山から社会福祉法人久壽会に編入して、小規模多機能ホーム 好日の家毛呂山と事業所名を変更して事業開始となる。

登録定員 25名 (通い15名、泊まり8名)

## 【職員の配置状況等】

(令和5年4月1日現在)

1. 全職員数 15名
2. 性別の割合 女性11名 男性4名
3. 雇用形態 常勤7名 非常勤8名
4. 事業別職員配置状況

職種	小多機
管理者	1
介護支援専門員	1
介護職員	12
看護職員	1

### 5.入退職状況 (令和4年10月1日～令和5年3月31日)

- (1) 入職者数：2名 (常勤介護職員1名、非常勤介護職員1名)
- (2) 退職者数：2名 (常勤介護職員2名)

## 【小規模多機能ホーム 好日の家毛呂山】

### 1. 利用者数 (令和4年10月1日～令和5年3月31日)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
男性	人数							6	6	5	4	3	5
	平均							81.88	81.68	82.12	81.38	81.14	80.13
女性	人数							17	15	14	14	13	14
	平均							90.05	89.94	90.08	90.31	89.81	89.67
合計	人数							23	21	19	18	16	19
	平均							87.97	87.64	87.89	87.77	87.78	86.94

※年間平均 利用者数：男性4.8名 女性14.5名 全体19.3名

年 齢：男性81.38歳 女性89.99歳 全体87.66歳

## 2. 介護度別状況（令和5年4月1日現在）

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均
人数	0	0	5	3	3	2	4	2.9

## 3. 平均介護度（令和4年10月1日～令和5年3月31日）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
平均							2.8	2.7	2.8	2.7	2.5	2.8	2.7

## 4. 入退所状況（令和4年10月1日～令和5年3月31日）（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
開始							23	0	0	1	1	3
終了							2	2	1	3	1	0

## 5. 入院状況（令和4年10月1日～令和5年3月31日）（単位：人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入院							0	0	0	0	0	0

## 6. 月別ベッド稼働率（令和4年10月1日～令和5年3月31日）

（単位：％）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
稼働率							80.24	68.33	64.11	63.31	40.63	58.87

## 7. 売上推移（令和4年10月1日～令和5年3月31日）

(1) 国保請求（単位：円）

月	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---

金額						
月	10	11	12	1	2	3
金額	4,168,679	4,382,291	3,867,998	3,582,362	2,889,106	3,771,195

(2) 利用請求 (単位：円)

月	4	5	6	7	8	9
金額						
月	10	11	12	1	2	3
金額	1,553,528	1,426,198	1,409,244	1,231,057	1,108,743	1,342,315

8. 経費 (令和4年10月1日～令和5年3月31日) (単位：千円)

月	4	5	6	7	8	9
金額						
月	10	11	12	1	2	3
金額	376	452	568	646	531	515

## ○ 令和4年度総括

平成24年4月1日に株式会社PMCが運営する『あゆみ毛呂山』として事業を開始して毛呂山町の地域密着サービスの一つとして地域に根付いた運営を心掛けてまいりましたが、令和4年10月1日より社会福祉法人久壽会に編入となり『小規模多機能ホーム好日の家 毛呂山』として再スタートとなりました。

社会福祉法人久壽会に編入することにより、安定した運営、他事業との連携等、今後柔軟かつ多様なサービスを利用者様に提供できる体制を構築することができます。また、職員の育成を目的とした研修や人事異動等、人事交流も積極的に取り組んでいきたいと考えております。

事業運営につきましては、あゆみ毛呂山から継続して利用されていた方々の高年齢、重介護度化によりご逝去される方が相次ぎ登録者の減少が続いてしまいました。更に令和5年1月に事業所内で発生にした新型コロナウイルスのクラスター感染により、事業運営に支障をきたす状態に陥りましたが、何とか体制を立て直して現在に至っております。

現在、新規利用者の獲得と事業所のPR活動を積極的に行っていくために、当事業所の管理者、計画作成担当者、介護リーダー、小規模多機能ホーム好日の家坂戸の管理者、計画作成担当者、ケアプラン好日の家毛呂山の管理者の計6名でプロジェクトチームを立ち上げて令和5年2月より活動を開始しています。

毛呂山町内での小規模多機能居宅介護事業所としての認知はされていますが、他の居宅サービスとは利用方法が異なる部分もありますので地域包括支援センターや居宅介護支援事業所へのPR活動をとおして、この事業の魅力を発信していきます。「通い」「泊まり」「訪問」の3つのサービスを柔軟に組み合わせて対応が出来て、特に困難ケースが多い地域包括支援センターや病院からの問い合わせに積極的に対応をしてまいります。

これからも、当事業所が地域にとって必要とされる事業として更に認知していただけるよう、次年度も着実に事業を展開していきたいと考えております。引き続き当サービスの周知、サービス内容の充実に取り組んでまいります。